

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	9
事業名	町単独道路整備事業	会計	款	項	目
		一般	8	2	3
政 策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施 策	9-2 道路の整備・管理	係名	土木係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者、ドライバー）、通過、来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	利用者が安全に通行が出来る道路環境の整備を行う。
事業内容		町単独費にて道路整備を行う。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	町道改良率	62.4	62.9	63.2	%	↑	62.3	
	2	道路整備に関する満足度	－	－	－	%	↑	↗	
	3								
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				29,167		68,218		66,222	
財源 内訳	直接事業費A			25,075		63,796		61,800	
	うち一般財源			25,075		58,096		1,800	
人件費（千円）B				4,092		4,422		4,422	
内訳	一般職員（人・千円）			0.62	4092	0.67	4422	0.67	4422
	臨時職員（人・千円）					0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継 続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	費用対効果等を勘案し、道路整備の箇所選定を行う。	③取組の課題	国からの交付金対象外の道路整備事業であることから、財政状況も十分考慮する必要がある。
②R5年度に実施した取り組み	改良の必要な2路線（穴太弁天山2号線・鳥取414号線）について、改修工事を実施し完了した。	④今後の改善計画	費用対効果等を勘案し、道路整備の箇所選定を行い、財源の確保も行う。